



名誉館長称号授与書が授与されたマッカミー館長(中央)

## 町恐竜博物館に名誉館長が就任！

9月3日、開館20周年を迎えた町恐竜博物館（本田恵典館長）の名誉館長に、姉妹館関係を結んでいるアメリカ・ロッキー博物館のシェルダン・マッカミー館長が就任しました。名誉館長として、恐竜博物館の運営に関する助言や交流発展への貢献が期待されます。就任式では、委嘱状と名誉館長の名刺を贈呈。本田館長は「今後は、恐竜博物館をきっかけに両国の子どもたち同士の交流も深めていけたら」と今後の展望を話しました。

## 民間買取り型災害公営住宅～基本協定へ

9月3日、千里殖産株式会社（際田俊一代表取締役）と御船町（藤木正幸町長）が小坂地区災害公営住宅整備事業に係る基本協定調印式を行いました。この協定は、公営住宅の建設を民間事業者の持つ専門性、ノウハウ活用から工期短縮、コスト低減、企画力に期待し、『民間事業者による買取り型』で整備するものです。際田代表取締役は「地域の特性を活かして安心、安全を追求し、温かい暮らしができる住宅づくりを目指します」と話しました。小坂地区は木造戸建てを19戸予定しており、平成31年7月末に完成予定です。



強く握手を交わす際田俊一代表取締役社長(右)と藤木正幸町長



協定書にサインをする西澤校長(右)と藤木町長(左)

## 御船高校と災害時の基本協定締結

9月3日、御船町（藤木正幸町長）と県立御船高等学校（西澤頼孝校長）が災害発生時における学校施設の避難所等に関する基本協定を締結しました。この協定では、避難所運営に必要な施設や資機材の提供、高校版避難所マニュアルの作成などで、高校生の防災意識、防災教育の向上を目的としています。西澤校長は「これからもより一層の防災意識を持ち、町と協力して地域住民のため、寄与できるように心がけ、さらなる連携を深めていきたいです」と力強く話しました。

## 東ティモール民主共和国から落合仮設に

9月4日、熊本地震で被災した人々を元気づけるために落合仮設住宅（小林一英代表）へ東ティモール民主共和国から訪問しました。これは、YMC Aが行っている“地球市民育成プロジェクト”を通じて、日ごろからボランティア活動をしている大学生のアルファさんとリスさんが訪問。仮設住宅の人たちは、一緒に折り紙で鶴を折ったり、手作りの日本食でおもてなしをし、交流を深めました。楽しい時間を過ごした2人は「ご飯もおいしかった。皆さんは家族のようです。もう少し大人になったら戻ってきたいです」と笑顔で話しました。



楽しい時間を過ごしました！

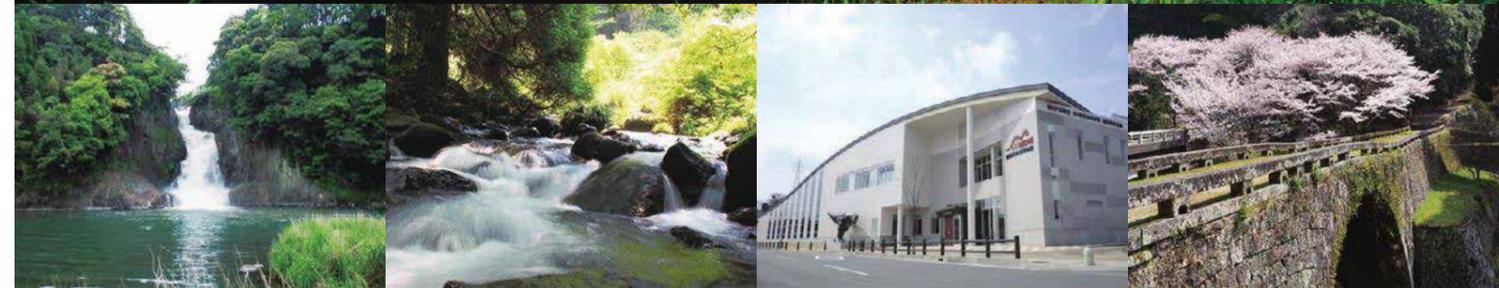


自然豊かな御船の風景を  
未来へ残す  
ふるさとの原風景を次の世代に

# 2018 環境フォーラム ENVIRONMENTAL FORUM

## みふね

2018 10/27 SAT - 28 SUN



10.27 SAT 参加無料

## 「未来に残す里地里山」

～ふるさとの森・里・川・海を次の世代に～

会場 御船町カルチャーセンターホール



環境事務次官  
森本 英香氏

ふるさと御船の自然環境を次の世代へ残すために、今、私達にできる事を考え、そして、行動する。その一歩が大きな未来を創り出す。

13:00 入場受付	14:30 環境啓発ポスター優秀者表彰
13:40 オープニングイベント 平成音楽大学演奏	14:45 基調講演
14:00 開会	15:55 パネルディスカッション
	17:10 閉会あいさつ

10.28 SUN 予約制

## 吉無田高原トレッキング

～水と空気と大樹に触れて～



吉無田高原の豊かな自然に触れるトレッキング。屋食には吉無田水源の新米と大鍋が振る舞われます！家族やご友人とぜひご参加ください！

START 緑の村 ▶ 水源 ▶ 涵養林 ▶ 水源 ▶ 緑の村 ▶ ゆうすげの丘 GOAL

時間	8:00～14:00 ※受付8:00～/出発9:00～/解散14:00
集合場所	吉無田高原緑の村駐車場
定員	150名程度
服装・持ち物	長袖・長ズボン・レインコート・水筒
参加費	大人 1,000円 (中高生含む) 左記費用には保険代と昼食費用を含みます。 小学生 500円 (4年生以上)
実施判断	雨天時等の実施判断に関しては、当日7時までに決定し御船町のホームページへ掲載 ※小雨決行



申込先 TEL 096-282-4700 ※月曜日は対応不可  
FAX 096-352-8866 WEB 吉無田高原トレッキング応募フォーム  
※チラシ裏面の専用フォームをご利用下さい https://goo.gl/forms/t0sv40Yj7UQn8nc23

